(7) 平成25年7月1日(月曜日)

マンションタイムズ

書名には、やはり引っかか う欲得感覚が見るからには なく儲けるために買うとい の買い替えをすすめるこの る。マンションを住むため に買うのではなくて抜かり

る。

まぁどうでもいい

ただ、10年でマンション

っきり浮かんでくるから から、いろんな考え方の人 マンションは集合住宅だ

ためにいつ売りに出そうか もけっこういる。終の棲家 のつもりで住む人と儲ける

天下の朝日新聞社・元出

ると、どうもそんな気がす か。ネットの反響などを見 う感覚自体にはけっこう賛 同する人がいるのではない

言えないにしても、こうい

ったらさっさと買い換えて 期修繕計画などという問題 引っ越していくつもりの人 は大規模修繕工事だとか長

う主張はどうにも気にかか までたっても変わらない実 人が多いという嘆きがいつ 情があるのだから、こうい

早い話、始めから十年た

ン管理に関しては気づくこ 毛頭ないが、ことマンショ 年齢で大きな顔をする気は 術論で考えるよりも時間の という課題は、法律論や技 とが多い。マンション管理

と関心を持つは字がない

たださえ管理・振関・の

経過で考える方がはるかに った。

うことをマンションに四〇 ているからだ。一何年たっ たら何がどうなるか」とい 大事だということを痛感し た人の場合どうなのかまっ もおられるはずだ。そうし を書いている人は、ほかに マンション管理のプログ

がマンション管理の考え方 ○○を超えるアクセスがあ を書いたのだが、一日で七 と折り合えないということ ンは10年で・・・」の主張 そのブログで「マンショ のか

に今の仕組みは対応できる いが共鳴する人が多い事実

売れるかどうかは、どうで ・・」という本がどれほど 「マンションは10年で・

行する人がそんなに出てく 買い替えるという主張を実 実際にマンションを10年で どのくらい売れようと、

生まれることはある

こういう人がいて

どこまで対応できる か。 夫か。管理組合のパ あっても、管理組合 いろんな感覚の人が ーとなる管理会社は マンション管理の仕 るマンション居住の

ラジオパーソナリティ誕生

〈マンション管理士〉 日下部理絵氏 (週一)番組にレギュラー出演

え」という時代の中で、マ な情報をマンション管理士 ンション管理に関する様々 「マンションは管理を買 | ソナリティとなり、毎週ゲ 送する番組がスタートす ストを交えて対談形式で放

「日下部理絵の知っ得

ラジオNIKKEI第1で

考えている方もいらっしゃ

まるで「他人事」のように

管理組合の運営に無関

である日下部理絵氏がパー

曜日21時15分~同3分まで

標題に七月五日から毎週金 納得・マンション管理」を 地所コミュニティ

郎氏らが登場する。 親泊哲、瀬下義浩、飯田太 代表廣田信子氏を皮切りに 理士をはじめ専門家が招か 活躍しているマンション管 ョンコミュニティ研究会」 れる。第一回目の「マンシ 放送される。 なお、番組提供は ゲストには毎回第一線で ョンの区分所有者の多く 実際のところ、分譲マンシ に表現しているからです。 は感じられない現実を端的 なはずなのに、とてもそう だなあ」と感心しています。 心な方がほとんどであり、 はいつも「上手いタイトル 「誰のものか」は本来自明

新 刊 紹 介

「マンションは管理を買え」の意義

「マンションは誰のもの 一ンション管理をテーマとし た特集記事のタイトルで

これは、日本経済新聞が

不定期で連載している、マー これを目にするたびに私

| 歯止めがかかりません。 不 まして、わが国は少子化の 成長、デフレの時代です。 影響で、人口の減少傾向に か。20世紀の高度成長期と バブル時代を経て、今や低

え」といわれて久しく経ち ますが、いったいどれほど 実践されているのでしょう 「マンションは管理を買 と言えるマンションの管理 は考えます。 を見直す必要があると、私 「一生で最も高額な買い物」 しょう 今から13年前に、私は横

に上昇する時代はすでに終 動産価格が経済成長ととも 価値を決める! □管理組合を外注する時代が来! ボントのところ。 管理会社が

焉していると言ってよいで | にあります。この間、管理 こうした時代の今こそ | ことで、ついに入居当時に の理事長を務め、今も現職 削減」を実現することがで 当たり「月1万円のコスト 比べて一部屋(3LDK) れまで都合了期で管理組合 きました。 の見直しを絶えず実践する

| 購入しました。この後、こ | ン管理に疑問や不満を感じ 浜市内で分譲マンションを一る方は、これまでマンショ この本をご覧になってい

幸いです。【はじめ を目指すきっかけに なマンションライフ を見つめ直し「本当 運用という視点でこ 機会に自らの大切な ないかと思います。 てこられた方が多い

ト◆第5章―管理会 軌跡~◆第4章-費 極めとリプレース ~自宅マンション13 別管理「見直し」の 章一実例データによ スク◆第2章―「隠 ボ」と「簿外債務」 管理組合が抱える問 《主な目次》◆第

■発行所 自由国 初版13年5月25

著者 村上智史

マンションタイムズ 2013年7月1日 (No. 337号)

第3種郵信

/ョン管理問題評論家 村井 忠丿

の本を出す版元にあまりい

わざ書く人やそうした書名 う命令調の書名の本をわざ 「・・・しなさい」とい

イングのコンサルタントら

らないが、不動産マーケテ

今度の場合いつもと違う反 響に少しびっくりした。 そんな状態だったので、

?

こんな主張を実行はしな うした主張に共鳴や からない人たち。 こんな人たちの中

定の区分所有者ということ 場合はどうなるのかという そんな人がいれば十年限 管理組合が課題に取り組む 年で・・・」のことを書いログはマンション管理の世

った。の本音で書いていることにたら、驚くほどの反響があ、界を見つめ続けてきた人間 月二五日付の時だった。ふ多いタイプの人たち、 だんよりかなり多かった

組合に関心があるご

が、それでも一日に五〇〇 程度だったから。

えていることがなか く、さりとて無関心 い人たち。黙ったま

になる。こんなことを実行

問題の答はとても見つかり

い印象はないが、それは、

する人はそれほど多いとはにくくなる。

筆者はいま八一歳。この

なる。

10年で買い替える人の住むマンションの10年後は

マンションタイムズ 2013年7月1日 (No. 337号)

共に、こ なかわまでもな ながわれるな ながわれるな